

AVナビゲーション通信

第5号

発行：早稲田ポータルオフィス AV支援 内線：71-8500

トピックス

授業中の対応ランキング

AV機器を利用する際の対応内容について集計を行いました（集計期間：12/1～2/5）

順位	集計期間（2013/12/2～2014/2/5）
第1位	画像の投影
第2位	AVデッキ（DVD、CD等のメディア再生）
第3位	音声トラブル（マイク系、AV系の音の拡声）
第4位	ケーブル接続
第5位	マイク取扱

図：トラブル別対応件数ランキング

上の表のとおり、AV デッキ関連の対応は多く、DVD-Rなどの記録系メディアを使用する授業も増えています。現在の映像系光ディスクは市販DVDだけでなく、地デジ録画可能なDVD-Rや高画質に対応したブルーレイなど、ディスクの種類や記録方式が複雑化しており「自宅では再生できたのに教室では再生できない」といったトラブルが増加しています。

今回のワンポイントアドバイスでは、そんなトラブルを減らすためのポイントを紹介します。

ワンポイントアドバイス

DVD CD ブルーレイなど光学メディアについて

DVD や CD、ブルーレイディスクについての基本的な質問について Q&A 形式でお答えします。

Q：CD や DVD はブルーレイプレーヤーでも再生できますか？

A：再生できます。

Q：授業を行う教室には、どのようなプレーヤーが常設されていますか？

A：各教室に常設されている AV 設備を確認するには、IT サービスナビのウェブページをご覧ください。

(<http://www.waseda.jp/navi/av/waseda/index.html>)

現在、早稲田キャンパスには、多くの教室にブルーレイディスクを再生できるプレーヤーが常設されています。

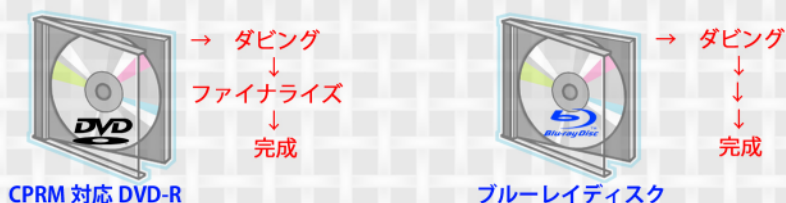
Q：地デジ録画したものを教室で再生できますか？

A：CPRM(=著作権保護技術のこと)に対応した DVD-R / DVD-RW またはブルーレイディスクを用いてダビングを行ってください。

DVD-R / DVD-RW ディスクの場合は、ダビング終了後に「ファイナライズ」という操作が必要になります。

ファイナライズを行うと、そのディスクに新たに書き込みすることはできなくなりますが、他のプレーヤーで再生可能になります。

ブルーレイディスクの場合はファイナライズは不要です。



注意

テレビ番組を録画したものを授業で活用する事は著作権上認められていますが、その授業の様子を撮影したものをネットワーク上に配信するといった二次利用は認められていません。

なお、教室の常設 PC では地デジ、BS デジタルを録画した DVD、ブルーレイディスクは再生できません。

教室に常設されたブルーレイデッキなどで再生してください。

Q：DVD-R と DVD-RW の違いは何ですか？

A：DVD-R はファイナライズ操作を行った後の再書き込みができませんが、DVD-RW はファイナライズ後もフォーマットにより再び書き込み可能になります。また、DVD-R は DVD-RW より再生互換性が高いという特徴があります。